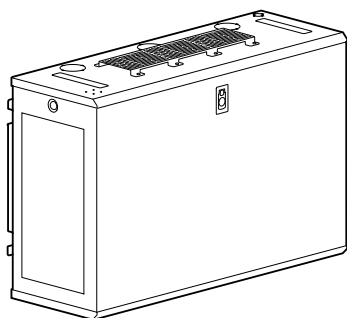


NetShelter WX 薄型キャビネット

据付およびカスタマイズマニュアル

990-6229A-018

公開日：3/2020



法律情報

本ガイドで言及されているシュナイダーエレクトリックのブランドならびにシュナイダーエレクトリックSEおよびその子会社の商標は、シュナイダーエレクトリックSEまたはその子会社の所有物です。その他すべてのブランドは、各所有者の商標である場合があります。本ガイドおよびその記載内容は、該当する著作権法で保護されており、情報提供のみを目的とし作成されています。本ガイドのいかなる部分も、いかなる形式や手段（電子的、機械的、複写、記録、またはその他）によっても、どのような目的であつても、シュナイダーエレクトリックから書面による事前の許可を得ずに、複製または頒布することはできません。

シュナイダーエレクトリックは、「現状のまま」本ガイドを調べる非独占な個人ライセンスを除き、本ガイドまたはその記載内容を商業的に使用する権利またはライセンスを付与することはありません。

シュナイダーエレクトリックの製品および設備の設置、運転、メンテナンス、管理は必ず、適格な担当者が行ってください。

規格、仕様、および設計は随時変更されるため、本ガイドに記載されている情報は予告なく変更されることがあります。

適用法により認められる範囲で、シュナイダーエレクトリックおよびその子会社は、本資料の情報コンテンツの誤りや記入漏れまたは本資料に含まれる情報の使用に起因する結果、もしくはその結果から生じる結果に関し、一切責任を負いません。

APC、APCロゴ、NetShelter、および EcoStruxure は、Schneider Electric SE またはその子会社の商標です。その他のブランドはすべて、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

目次

製品の概要	5
重要な安全に関する注意事項 — この注意事項は保存してください	6
6Uキャビネットの安全情報	7
キャビネットの安全ラベル	8
各部の構成	9
金具入れ	10
工具 (同梱されていません)	10
手順概要	11
設定オプション	12
前面パネルおよび背面パネル	12
取付ブラケット	12
サイドパネル	13
ケーブルアクセス	13
ケーブルアクセス用のブラシストリップを開く	14
機器の取付	15
1つのUスペースを識別する	15
ケージナットの取り付け	15
ケージナットの取り外し	15
取り付けフランジへの機器の取り付け	16
UPS の取り付け	16
サーバーの設置	18
その他の互換機器	19
ケーブル管理用追加オプション	19
ユニバーサルアクセサリブラケット	20
追加オプション (含まれていません)	20
NetBotz Camera Pod 165 (NBPD0165)	20
NetBotz ドアスイッチセンサー (NBES0303)	21
キャビネットの据付	22
キャビネットの壁への取り付け	23
フロアマウント	26
キャビネットの接地	27
ファンモジュールを電源に接続する	27
メンテナンスとサポート	28
ファンモジュールを交換する	28
エアフィルタの交換	28
追加オプション : EcoStruxure Asset Advisor	29
仕様	30
5年間の工場保証	31
保証の条件	31
第一購入者の保証	31
適用除外	31
保証請求	32
電波障害	33

製品の概要

APC by Schneider Electric NetShelter™ WX薄型キャビネットは、音声、データ、ネットワーク機器を含む業界標準 (EIA / ECA-310) 482 mm (19インチ) ラックマウントハードウェア用のストレージを提供します

モデル	マウント幅	マウント奥行	マウント高さ	外部幅*	外部奥行	外部高さ
AR106V (115 Vファンモジュール付きキャビネット)	6U†	762 mm (30インチ)	482 mm (19インチ)	351.75 mm (13.85インチ)	978.2 mm (38.5インチ)	649.5 mm (25.6インチ)
AR106VI (230 Vファンモジュール付きキャビネット)						

†One U= 44 mm (1.75インチ)

*16.75 mm (0.65インチ)取付ブラケットを含む

このユニットには、以下の特徴があります：

- ・ 換気用エアフィルター付きの黒い穴あき前面パネル。
- ・ 換気用ファンモジュールを備えた背面パネル。
- ・ 機器にアクセスするための大きなサイドパネル。
- ・ すべてのパネルをロック可能。
- ・ 四角いケージナット穴付きの固定された前面および背面の取り付けフランジ。

重要な安全に関する注意事項 — この注意事項は保存してください

機器の設置、操作、修理、保守を行う前に、この指示をよく読み、機器に慣れてください。次の安全に関するメッセージは、本マニュアル全体または機器本体に表示され、潜在的な危険に関する警告を示します。または、手順を明確化/簡素化した情報への注意を促しています。



「危険」または「警告」と示された安全に関するメッセージにこの記号が追加されている場合は、注意事項が遵守されない場合に人体への危害につながる感電の危険性があることを示します。



これは注意記号です。人体への危害の危険性があることを警告します。この記号に伴うすべての安全警告に従って、人体への危害や死亡の危険性を回避してください。

⚠ 危険

危険は、回避できない場合人体への危害や死亡の危険性がある、危険な状態を示します。

これらの指示に従わない場合は、死亡または重傷を負うことになります。

⚠ 警告

警告は、回避できない場合人体への危害や死亡の危険性につながるおそれがある、危険な状態を示します。

これらの指示に従わない場合は、死亡または重傷を負う、または機器を破損する可能性があります。

⚠ 注意

注意は、回避できない場合人体への危害や死亡の危険性につながるおそれがある、危険な状態を示します。

これらの指示に従わない場合は、負傷する、または機器を破損する可能性があります。

注記

注記は、物理的な損害に関わりのない、注意事項を示します。注意記号は、この種類の安全警告とは一緒に使用しません。

これらの指示に従わない場合は、機器を破損する可能性があります。

注意事項

電気機器の取付、操作、修理および保守は資格をもつ技術者が行ってください。**APC by Schneider Electric**は、本書の使用に起因するあらゆる結果・影響に関する責任を負いません。

資格をもつ技術者とは、電気機器の構造、取付、操作に関する技術と知識を持ち、危険性を認識し回避する安全訓練を受けた作業者を意味します。

6U キャビネットの安全情報

危険

感電注意

- キャビネットに供給される電源は、ビルのコモンボンディングネットワーク (CBN) に接続された専用の分岐回路でなければなりません。
- キャビネットは、必ずビルのCBNに接続します。

これらの指示に従わない場合は、死亡または重傷を負うことになります。

警告

重量物の危険

- 据付の作業は、必ず有資格の技術者が行ってください。
- キャビネットの移動は、少なくとも2人の人員で、またはマテリアルリフトを使用して行ってください。

これらの指示に従わない場合は、死亡または重傷を負う、または機器を破損する可能性があります。

注記

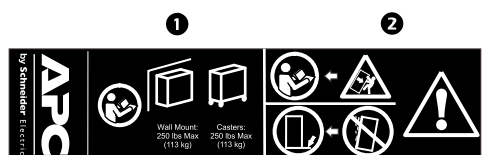
機器損傷の危険

ファンモジュールが、適切な電圧の電源に接続されていることを確認してください。仕様, ページ 30を確認します。

これらの指示に従わない場合は、機器を破損する可能性があります。

キャビネットの安全ラベル

重量定格



上記の重量定格ラベルはキャビネットに貼られており、以下の情報を示しています：

セクション **①**：搭載可能質量。キャビネットは、壁または最大**113 kg (250 lb)** 台までの機器を搭載してキャスターに取り付けることができます。

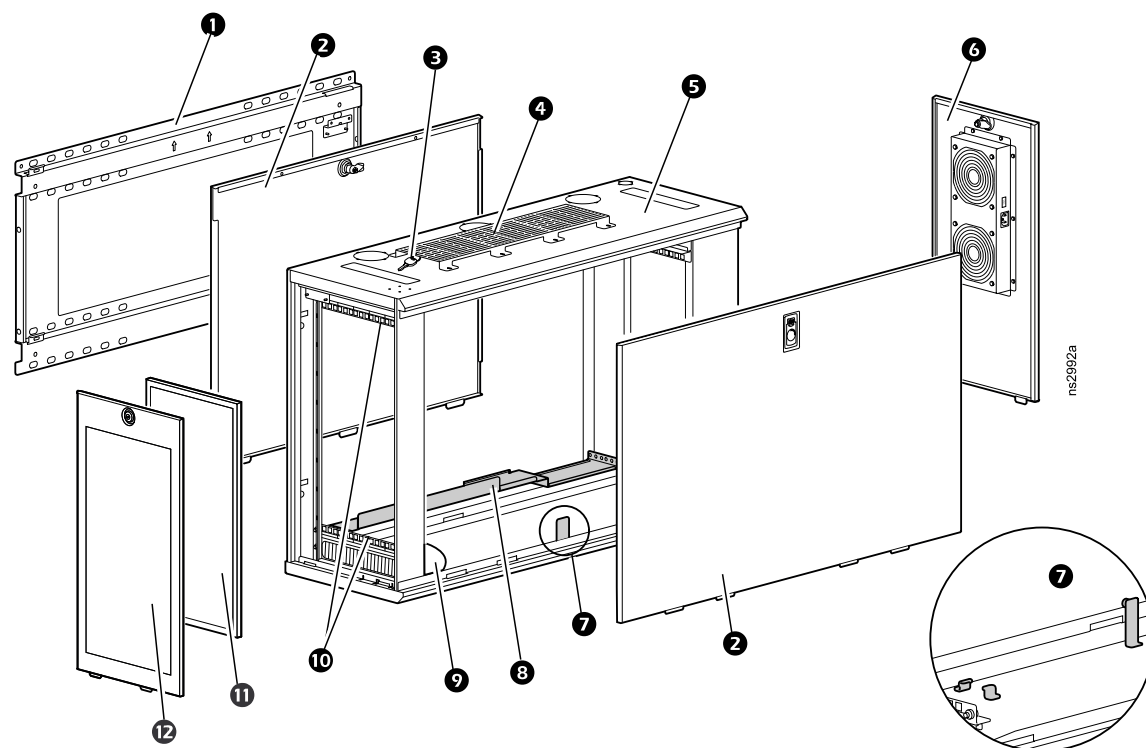
セクション **②**：全般的な転倒注意。

機器の落下の危険

▲ 警告	
固定されていない機器の落下の危険	
	- ラックを壁に取り付けるには、4本のT30ボルトすべてを再取り付けする必要があります。 - ラックは、4本のボルトがすべて取り付けられている場合にのみ負荷を支えられるように設計されています。 これらの指示に従わない場合は、死亡または重傷を負う、または機器を破損する可能性があります。

取り付けブラケットは、**4本のT30ネジ**でキャビネットに固定されています。キャビネットを壁に取り付ける際は、これらのネジを取り外します。キャビネットに機器が搭載されているかどうかに関係なく、ネジを再度取り付ける必要があります。詳細な手順については、キャビネットの壁への取り付け、ページ **23**を参照してください。

各部の構成



アイテム	説明
①	取付ブラケット
②	脱着可能、ロック可能サイドパネル
③	キー
④	ユニバーサルアクセサリブラケット
⑤	キャビネットフレーム
⑥	脱着可能、ロック可能背面パネル、ファンモジュール付き
⑦	今後のための予備
⑧	UPS取付ブラケット
⑨	金具入れ
⑩	上下の取り付けフランジ
⑪	脱着可能エアフィルタ
⑫	脱着可能、ロック可能前面パネル
図示せず：	
- ファンモジュール電源コード、IEC C-13～NEMA 5-15 (AR106V専用) - ファンモジュール電源コード、IEC C-13～IEC C-14 (AR106VI専用)	

金具入れ

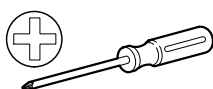


ケージナット (24個)

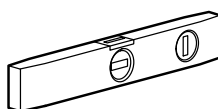
M6プラスチックカップ
ワッシャ (24個)M6 x 16プラスネジ (24
個)TORX® T30/#2プラスド
ライバー (1個)ケージナット用ツール
(1個)

工具 (同梱されていません)

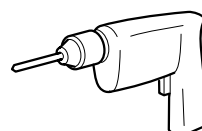
必須



プラスドライバー



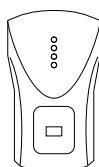
水準器



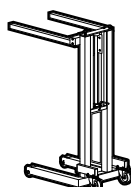
ドリル

コモンボンディング
ネットワークジャンパ
キット

推奨



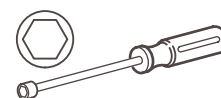
スタッドファインダー



マテリアルリフト



梯子

ナットドライバー(7
mm)

手順概要

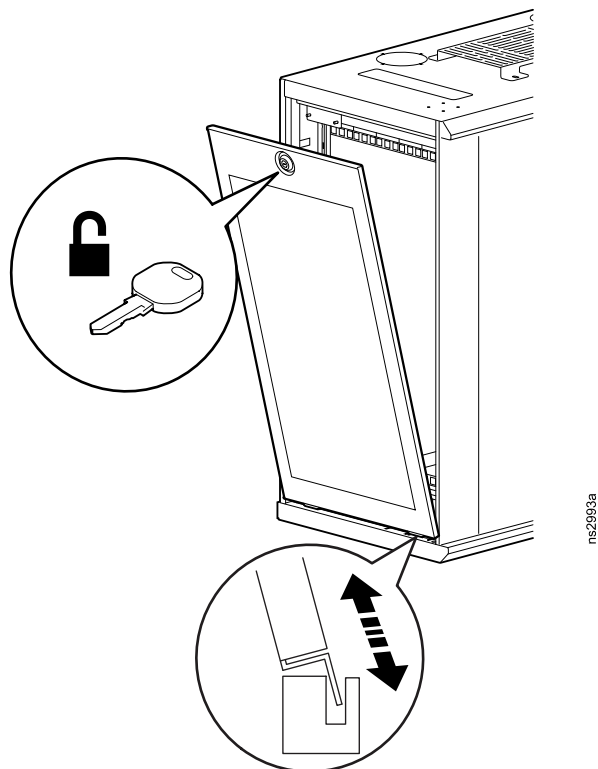
1. 必要に応じてパネルを取り外します。詳細は 設定オプション, ページ 12
2. 必要に応じて、キャスター (別売) を取り付けます。キャビネットの据付, ページ 22のフロアマウント, ページ 26を参照してください。
3. ラックマウント可能な機器と追加オプション (別売) を取り付けます。機器の取付, ページ 15を参照してください。
4. 必要に応じて、キャビネットを壁に取り付けます。キャビネットの据付, ページ 22を参照してください。
5. キャビネットを接地します。キャビネットの接地, ページ 27を参照してください。
6. ファンモジュールを電源に接続します。ファンモジュールを電源に接続する, ページ 27を参照してください。

設定オプション

キャビネットを設置する前に、使用可能なスペースに基づいて、キャビネット内のコンポーネントの位置と配置を計画します。

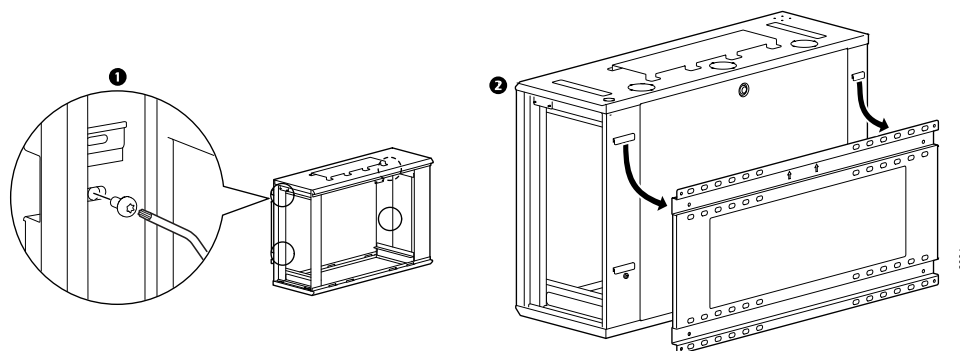
前面パネルおよび背面パネル

前面パネルと背面パネルを交換して、キャビネットの空気の流れの方向を逆にすることができます。



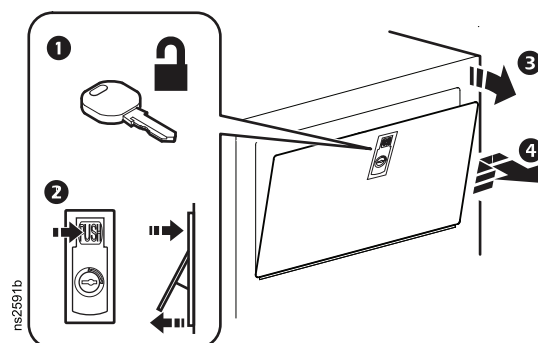
取付ブラケット

取り付けブラケットの取り外しまたは取り付けを行うには、前面パネルと背面パネルを取り外す必要があります。ネジ①を外すとき、ブラケットが落ちないように保持します。壁掛けする場合に備えて、ネジは保管しておいてください。

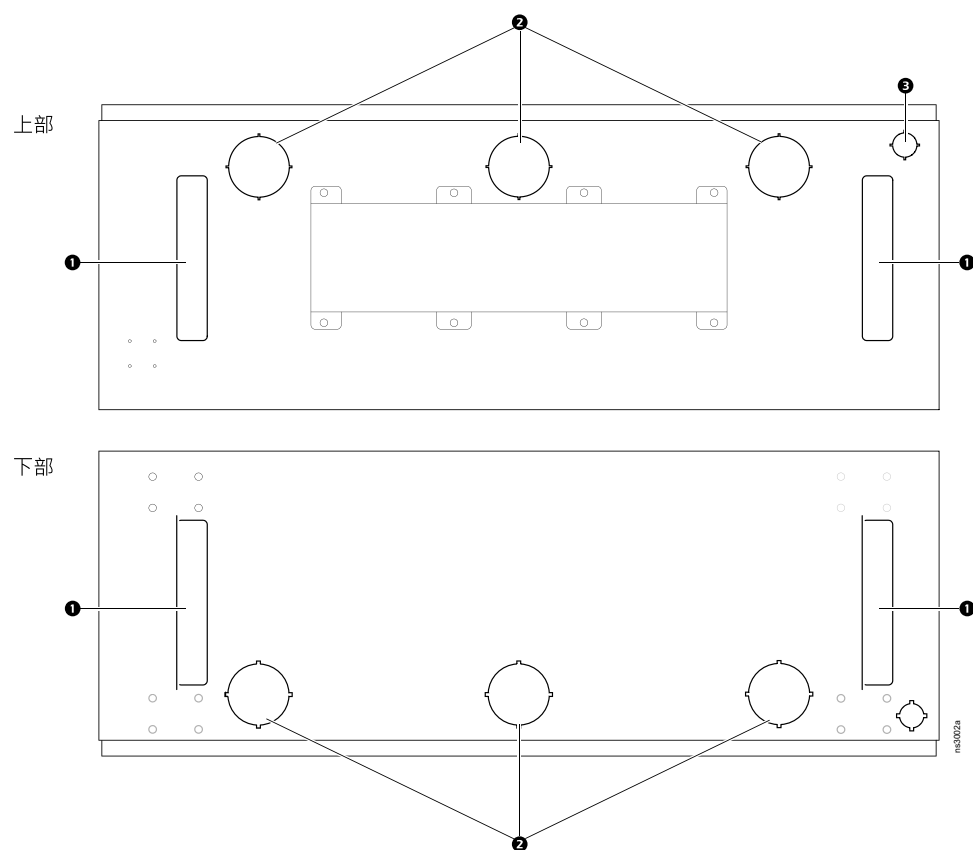


サイドパネル

壁に最も近いサイドパネルを取り外すには、最初に取り付けブラケットを取り外す必要があります。



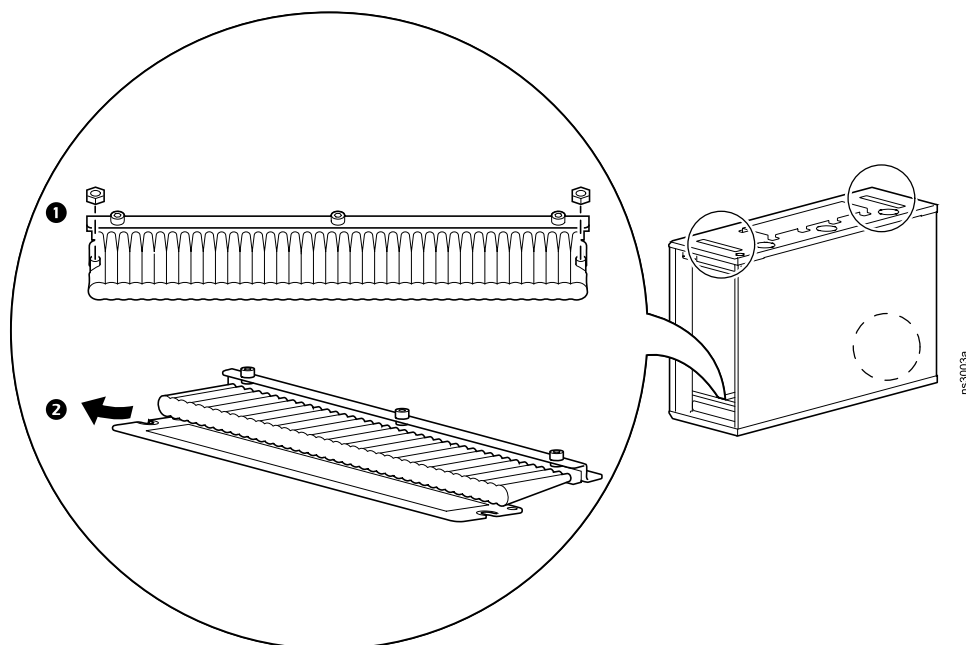
ケーブルアクセス



- ❶ ブラシストリップ、201 x 44 mm (8 x 2 インチ)。ケーブルアクセス用のブラシストリップを開く、ページ 14を参照してください。
- ❷ ケーブル用ノックアウトまたはNEMA 2.5インチ導管と継手、74 mm (2.91 インチ)
- ❸ ケーブル用ノックアウトまたはNEMA 1インチ導管と継手、34.6 mm (1.36 インチ)

ケーブルアクセス用のブラシストリップを開く

7 mmのナットドライバーを使用してナットを取り外し、ブラシストリップを覆っているプレートを取り外します。



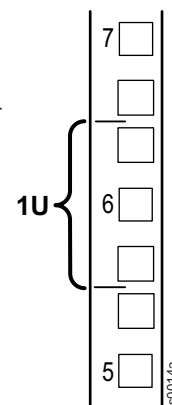
機器の取付

注: 機器を取り付ける前に、必要なロックアウトまたはブラシストリップ(ケーブルアクセス, ページ 13)を取り外し、必要に応じてキャスター(フロアマウント, ページ 26)を取り付けます。

キャビネットに機器を取り付ける方法の詳細については、機器に付属のインストール手順を参照してください。付属の **M6 x 16** プラスネジとケージナットを使用して、取り付けフランジの四角い穴に機器を取り付けることができます。

1つのUスペースを識別する

ラックマウント機器を取り付けるには、取り付けフランジのUスペースの上部と下部を見つけます。**NetShelter** ラックにある取り付けフランジの穴は、3つごとにUスペースの中央を示す識別番号が付けられています。図のように、1つのUスペースは識別番号が付いた穴とその直ぐ上下の穴から成り立っています。



ケージナットの取り付け

必要に応じて、四角い穴にはAPC by Schneider Electricのケージナット工具キット (AR8100)をご使用ください。

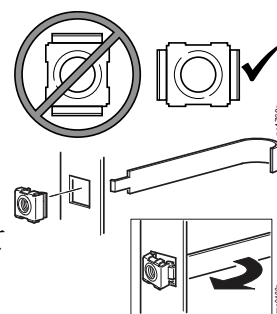
▲注意

機器の落下の危険

四角いホールの左右にタブがかみ合うように、ケージナットを水平に取り付けます。ケージナットは、タブが四角い穴の上部や下部とかみ合わせるように垂直に取り付けてはいけません。

これらの指示に従わない場合は、負傷する、または機器を破損する可能性があります。

1. ケージナットは、**19**インチマウンティングレールの内側に取り付けてください。ケージナットを四角い穴に挿入し、穴の外側に片方の耳をフックします。
2. ケージナット用ツールをケージナットのもう一方の側面に引っ掛けて合わせ、所定の位置に収まるまで引いて取り付けます。



ケージナットの取り外し

1. 取り付けられているネジはすべて取り外します。
2. ケージナットのツメに引っ掛け、側部を締め付けて四角の穴から外します。

取り付けフランジへの機器の取り付け

1. 機器メーカーのインストール手順を確認してください。
2. キャビネットを横向きにします。
3. 取り付けフランジの上部および下部のUスペースを見つけます。(1つのUスペースを識別する, ページ 15を参照)
4. ケージナットを使用する場合、取り付けフランジの内部にケージナットを取り付けます(ケージナットの取り付け, ページ 15を参照)次に、機器を取り付けます。

注: UPSを設置する前に、UPS の取り付け, ページ 16を読んでください。サーバーを設置する前に、サーバーの設置, ページ 18を読んでください。

UPS の取り付け

無停電電源装置 (UPS) を使用している場合は、まず UPS を U スペース 1 (壁と取り付けブラケットに最も近い) に取り付けることをお勧めします。付属の UPS ブラケットを使用して 2U UPS を取り付け、キャビネットの背面にある UPS の背後に追加の機器を取り付けることができます。バッテリーをキャビネットの下部に配置して、UPS を取り付けます。

▲ 注意

バッテリー漏れの危険

UPS を間違った方向に取り付けると、適切な換気が妨げられ、過熱やバッテリーの漏れが発生する可能性があります。互換性のある APC by Schneider Electric UPS モデルを取り付けます。この時、キャビネットの上部にディスプレイを、キャビネットの下部にバッテリーを取り付けます。キャビネットにサードパーティ製の UPS を設置する場合は、メーカーに確認して、UPS をキャビネットに必要な垂直方向に安全に取り付けられることを確認してください。

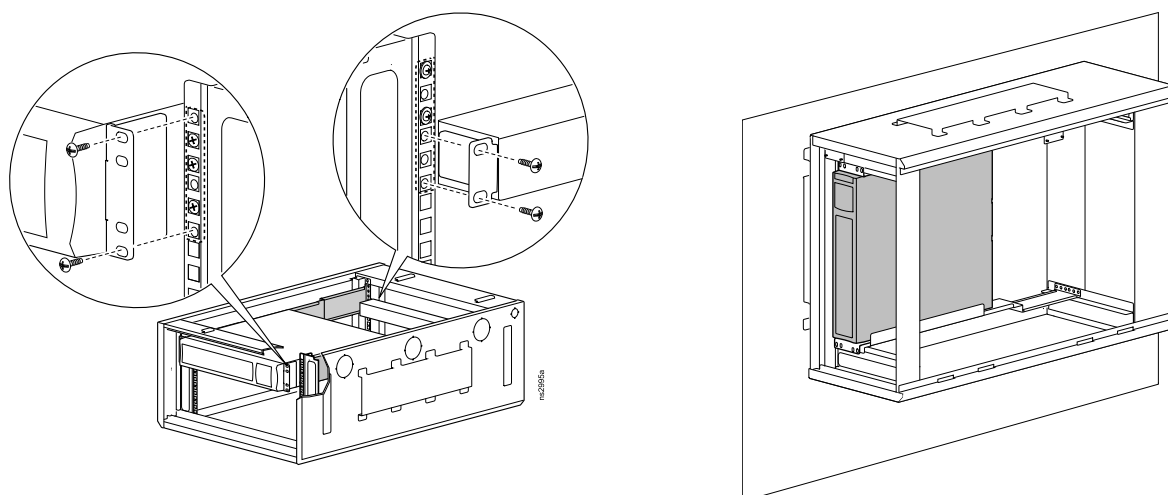
これらの指示に従わない場合は、負傷する、または機器を破損する可能性があります。

注記

機器損傷の危険

- UPS を取り付けた状態でキャビネットを再搬送する場合は、キャビネットが横になっている間、UPS ブラケットが UPS を安全に固定し、UPS が搬送の方向に対応できることを確認します。
- 再搬送する前にバッテリーを取り外してください。すべての国内および国際配送要件に従ってください。

これらの指示に従わない場合は、機器を破損する可能性があります。



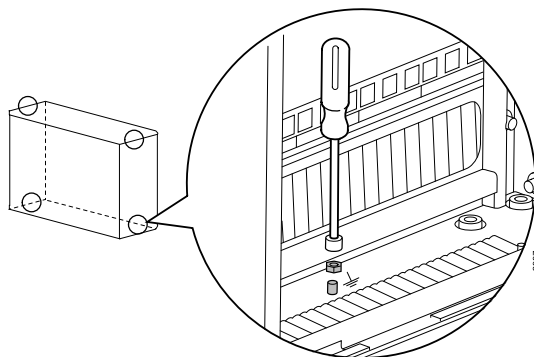
互換性のある UPS モデル

お使いの UPS がキャビネットと互換性があることを確認してください。互換性のある UPS モデルは以下の要件すべてに適合する必要があります：

- UPS はラックマウント可能でなければなりません
- UPS は縦方向の「タワー」での運用が承認されていなければなりません。
- UPS の深さは 76.2 cm (30 in) 未満でなければなりません。
- UPS に鉛蓄電池が装着されている場合、UPS をキャビネットに取付時に電池が上下逆になってはいけません。
- キャビネット内の熱負荷を管理可能な範囲で維持するために、UPS の定格は 1.5 kVA 以下でなければなりません。UPS の定格が 1.5 kVA 以上である場合には、キャビネット内の機器の総負荷が 1.5 kVA 以下であることを確認してください。

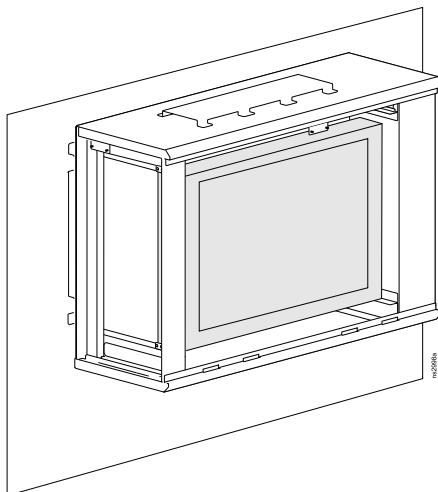
UPS の接地

UPS モデルの接地ガイドラインに従ってください。7 mm のナットが事前に取り付けられた状態で、4 カ所の接地ポイントを使用できます。



サーバーの設置

サーバーは、メンテナンスの際に簡単にアクセスできるように、サーバーアクセスパネルを外側に向けて、Uスペース6 (壁と取り付けブラケットから最も遠い) に設置します。



注記

機器損傷の危険

- キャビネットに必要な垂直方向でサーバーが安全に動作できることを製造元に確認してください。
- サーバーを設置した状態でキャビネットを再梱包して搬送する場合は、キャビネットを横に向けている間、サーバーブラケットがサーバーを安全に固定し、サーバーが搬送の方向に対応できることを確認します (サーバーアクセスパネルは地面に向けます) 。

これらの指示に従わない場合は、機器を破損する可能性があります。

その他の互換機器

以下の機器は、APC by Schneider Electric WX薄型キャビネットと互換性があります。それ以外の機器は機能する可能性はありますが、検証されていません。

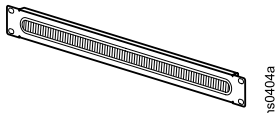
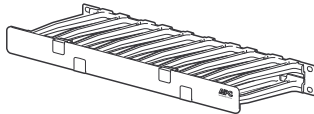
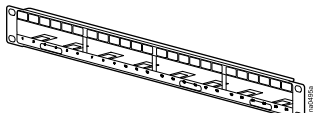
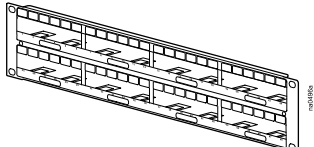
NetBotz アプライアンス	ラック用配電ユニット (PDU)
Rack Monitor 250 (NBRK0250)	スイッチ式PDU、1U、15A、100/120V、 (8) 5-15 アウトレット (AP7900B)
Rack Monitor 570 (NBRK0570)	スイッチ式PDU、1U、12A/208V、10A/ 230V、 (8) C13 アウトレット (AP7920B)
Rack Monitor 750 (NBRK0750)	メーター式PDU、1U、15A、100/120V、 (8) 5-15 アウトレット (AP7800B)
その他のアクセサリ	メーター式PDU、1U、12A/208V、10A/ 230V、 (8) C13 アウトレット (AP7820B)
気流管理ブランキングパネル キット、1U (AR8136BLK)	ベーシックPDU、1U、15A、120V、 (10) 5-15 アウトレット (AP9562)

注: PDUがシステム電圧と互換性があることを確認してください(see 仕様, ページ 30を参照)。

注: NetBotz アプライアンスのインストールマニュアルを参照して、互換性のあるNetBotz アクセサリを確認してください。

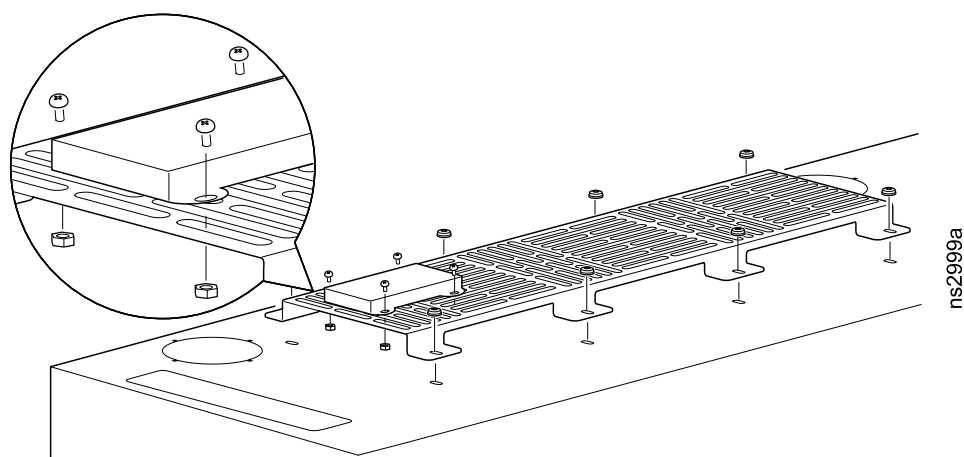
ケーブル管理用追加オプション

以下のケーブル管理用アクセサリ (別売) は、ロープロファイルWXキャビネットと互換性があります。

アクセサリ	説明	
ブラシストリップ付き 水平ケーブルマネー ジャー、1U (AR8429)	19インチ、1Uケーブルパ ススルーは、キャビネッ ト内に空気を維持し、ケー ブル配線をきれいに整理し ます。	
水平ケーブルマネー ジャー、1U x 4 in (AR8602A)	19インチEIAキャビネッ トの前面または背面でケー ブルを配線します。	
データ分配パネル、 1U (AR8451)	合計24個のポート用に、4 本のデータ分配ケーブル を保持します。	
データ分配パネル、 2U (AR8452)	合計48個のポート用に、8 本のデータ分配ケーブル を保持します。	

ユニバーサルアクセサリーブラケット

追加のセンサーまたはネットワーク機器をユニバーサルアクセサリーブラケットに取り付けることができます。



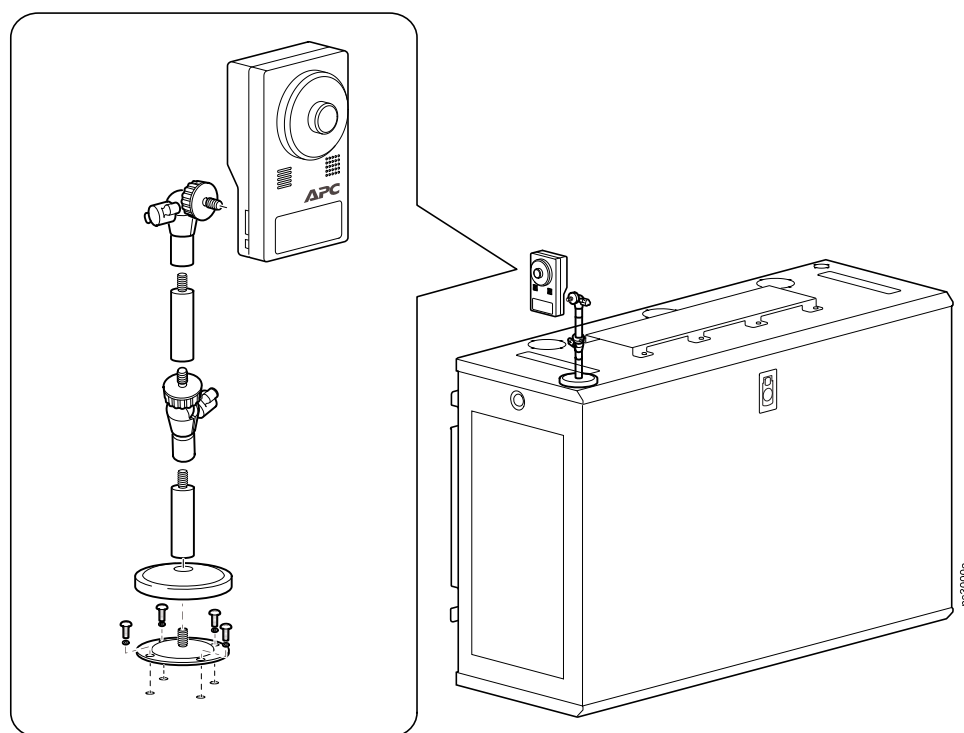
注: たとえば、NetBotz 4–20 mA センサーなどです。

追加オプション(含まれていません)

以下のアクセサリは、www.apc.comで入手できます。取り付け手順は、各アクセサリごとに提供されています。NetBotz アプライアンスのドキュメントを参照して、NetBotz アクセサリがご使用のアプライアンスと互換性があることを確認してください。

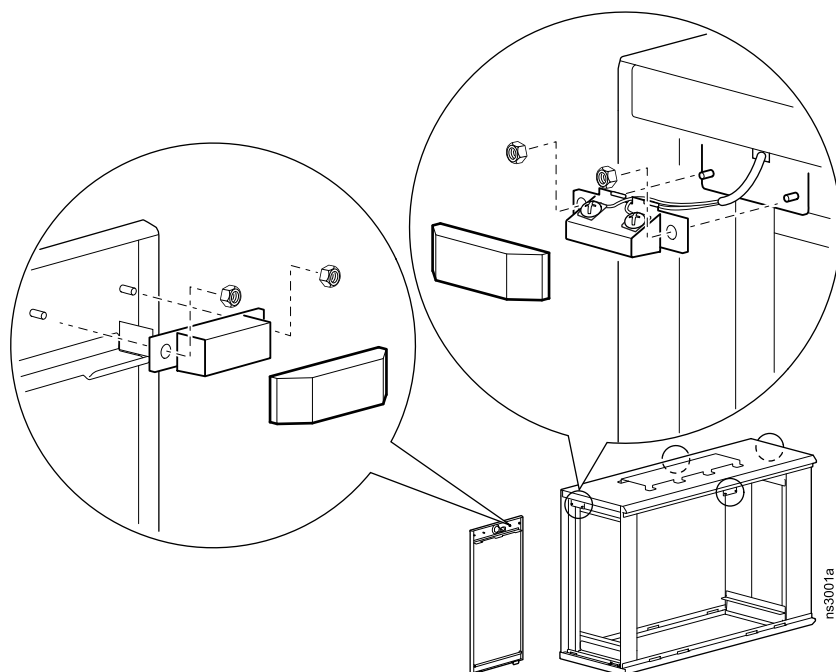
NetBotz Camera Pod 165 (NBDP0165)

キャビネットの上部には、NetBotz Camera Pod 165 の取り付けに使用できる4つの穴があります。ネジとワッシャーに事前に取り付けられている#6-32 x 5/16 インチを使用します。



NetBotz ドアスイッチセンサー (NBES0303)

キャビネットには、各パネルの設置場所が一致するNetBotz ドアスイッチセンサー用の場所が4つあります。



キャビネットの据付

⚠ 警告

重量物の危険

- 据付作業は、必ず有資格の技術者が行ってください。
- 少なくとも2人でキャビネットを持ち上げて、持ち上げに関する据付場所固有の要件に従ってください。
- キャビネットを据付する際は、地域および国の建築基準に従ってください。

これらの指示に従わない場合は、死亡または重傷を負う、または機器を破損する可能性があります。

注: このキャビネットは屋内環境専用です。環境要件については、仕様, ページ **30**を参照してください。

注: キャビネットの重量と最大重量については、仕様, ページ **30**を参照してください。

キャビネットの壁への取り付け

⚠ 警告

固定されていない機器の落下の危険

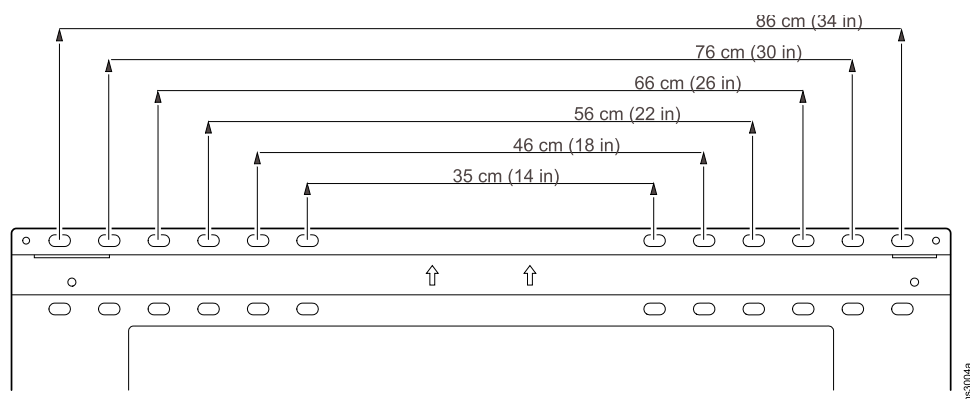
- 取り付けブラケットは、少なくとも4つの留め具で壁に固定する必要があります (手順4を参照)。
- ラックを壁に取り付けるには、4本のT30ネジすべてを再取り付けする必要があります (手順6を参照)。
- ラックは、4本のネジがすべて取り付けられている場合にのみ負荷を支えられるように設計されています (手順6を参照)。

これらの指示に従わない場合は、死亡または重傷を負う、または機器を破損する可能性があります。

注: キャビネットを壁に取り付ける前に、機器を設置してください。機器の取付、ページ 15を参照してください。

取り付けブラケットの穴は、最大10 mm (3/8インチ) のボルトに対応します。隣接する穴の中心は51 mm (2インチ) 離れており、中央の穴の中心は356 mm (14インチ) 離れています。ブラケットは、標準の406 mm (16インチ) センターまたは610 mm (24インチ) センターのスタッドに取り付けることができます。

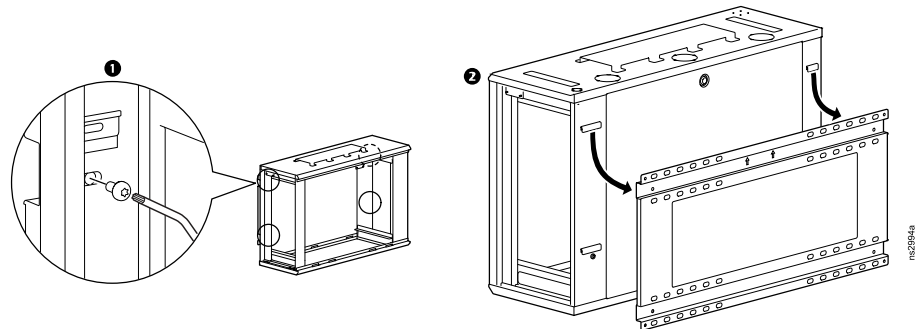
コンクリートまたはシンダーブロックに取り付ける場合以外、能力を最大限に引き出すには、少なくとも2つのスタッドにブラケットを取り付ける必要があります。少なくとも4つの留め具でブラケットを固定します。地域および国の建築基準に従い、取り付け面と留め具が、取り付けられたキャビネットと設置されているすべての機器の重量を支えることができることを確認してください。



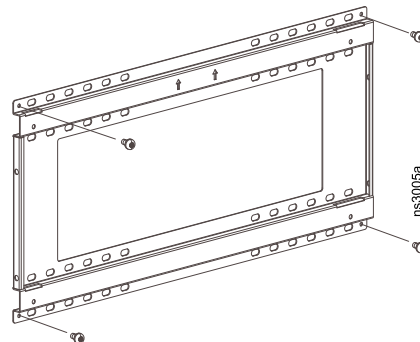
以下のアイテム (別売り) が必要です :

- スタッドファインダー (スタッドへの取り付けの場合にだけ必要)
- 4本のドライウォールネジ
(手順3での一時的なブラケットの取り付けでのみ必要)
- 水準器
- 壁のタイプに適した少なくとも4つの留め具と4つのワッシャー
- コードレスドリルと適切なドリルビット
- マテリアルリフト (推奨)

1. 前面および背面のパネルを取り外します(前面パネルおよび背面パネル、ページ12を参照)。
2. 2人で取り付けブラケットを取り外します。1人がブラケットを保持している間に、もう1人が4本のT30ネジを取り外します。次に、ブラケットを取り外します。ネジは、なくさないように保管してください。



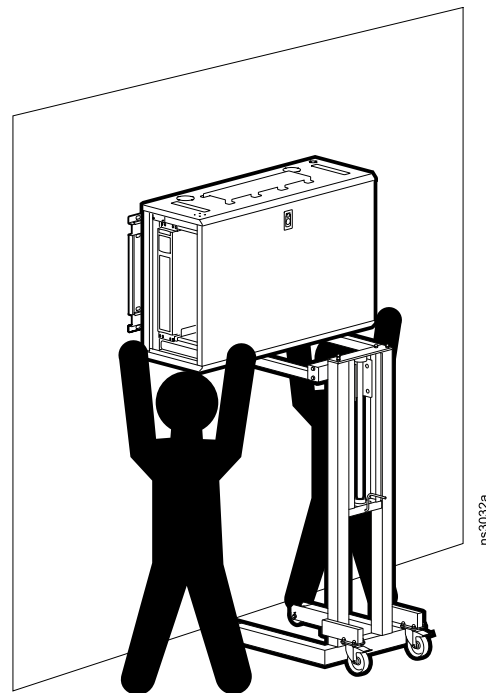
3. 備考：コンクリートまたはシンダーブロックの壁については、この手順をスキップしてください。
スタッドファインダーを使用して、少なくとも2つの壁スタッドを見つけてマークを付けます。4つの留め具穴がスタッドと揃うように、ブラケットを壁に保持します。ブラケットが水平であることを確認し、図のように4本のドライウォールネジを取り付けます。



注：キャビネットの重量に耐えられるようにブラケットを固定している間、ドライウォールネジでブラケットを所定の位置に保持します。この時点では、ブラケットに重量をかけないでください。

4. ブラケットの留め具の穴が壁のスタッドと揃う場所に、少なくとも4カ所のパイロット穴を開けます。
5. 壁のタイプに適した留め具を、それぞれのパイロット穴に取り付けます。それぞれの留め具は、壁から約13 mm (1/2インチ) 離します。4つの留め具をすべて取り付けたら、それらを締めてブラケットを壁に固定します。

6. 取り付けブラケットの4つのタブすべてを使って、キャビネットを吊り下げます。マテリアルリフトまたはその他の持ち上げ装置を使用して、キャビネットを取り付けブラケットまで持ち上げることをお勧めします。次に、少なくとも2人の人員でキャビネットをブラケットまで誘導します。



7. 4本のT30ネジを再度取り付けて、キャビネットを取り付けブラケットに固定します。
8. 前面パネルと背面パネルを再度取り付けて、ロックします。(前面パネルおよび背面パネル, ページ 12を参照)。

フロアマウント

▲注意

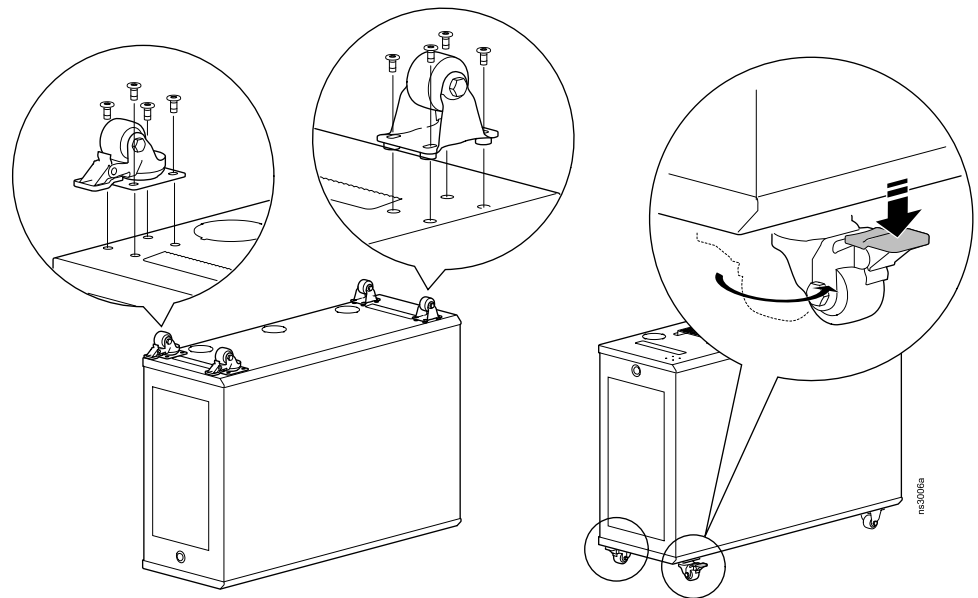
転倒注意

- このキャビネットは、転倒することがあります。直立したキャビネットの周囲では、十分に注意してください。
- 直立したキャビネットには少なくとも **50 kg (110 lb)** の機器を搭載してください。

これらの指示に従わない場合は、負傷する、または機器を破損する可能性があります。

キャビネットは、床に設置するか、**APC by Schneider Electric** キャスターキット (**AR8741**、別売) に取り付けすることができます。

キャビネットの底部には、キャスター用の穴が **4 セット** あります。キャスターキットには、キャビネットの前面用に **2 つ** のスイベルキャスターと、キャビネットの背面用に **2 つ** の固定キャスターが付属しています。ネジがしっかり固定されていることを確認してください。キャビネットを設置したら、足を使ってスイベルキャスターをロックします。



注: ロッキングパッドは、足を使って操作します。

注: 荷物を積んだキャビネットに、キャスターを取り付けしないでください。

キャビネットの接地

⚡⚠ 危険

感電注意

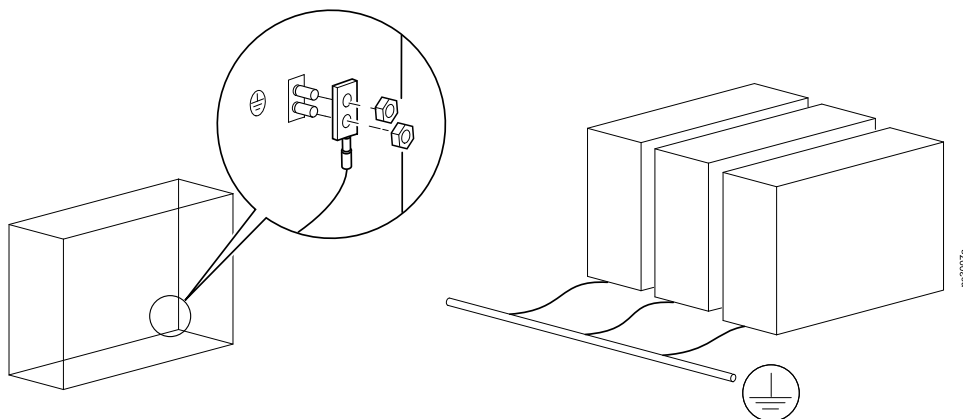
キャビネットは、キャビネットの背面にある接地点を使用して、必ずビルのコモンボンディングネットワーク (CBN) に接続してください。

これらの指示に従わない場合は、死亡または重傷を負うことになります。

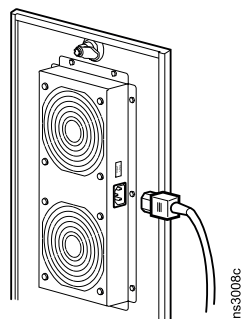
4枚の脱着可能パネルはすべて、事前に取り付けられている接地クリップで接地システムに接続されています。

それぞれのキャビネットは、キャビネットの背面にある接地点を使用して、ビルのCBNに直接接続する必要があります。接地用工具は、付属していません。

- コモンボンディングネットワークジャンパーキット (たとえば、[KDER] Panduit RGCBNJ660PYにリストされているもの、または同等のもの) を使用します。
- 接地点にあらかじめ取り付けられているM6ナットを使用して、ジャンパーキットを固定します。6.9 N•m (60 lb-in) のトルクでナットを締め付けます。(ジャンパーキットに含まれているネジは使用しません。)
- キャビネット同士を縦列スタイルでアースさせないでください。(キャビネット同士を連結する場合は、この限りではありません。) それぞれのキャビネットを、ビルのCBNに直接接地します。



ファンモジュールを電源に接続する



注記

機器損傷の危険

- ファンモジュールが、適切な電圧の電源に接続されていることを確認してください。仕様、ページ 30を確認します。
- ファンモジュールには、必ず付属の電源コードだけを使用してください。

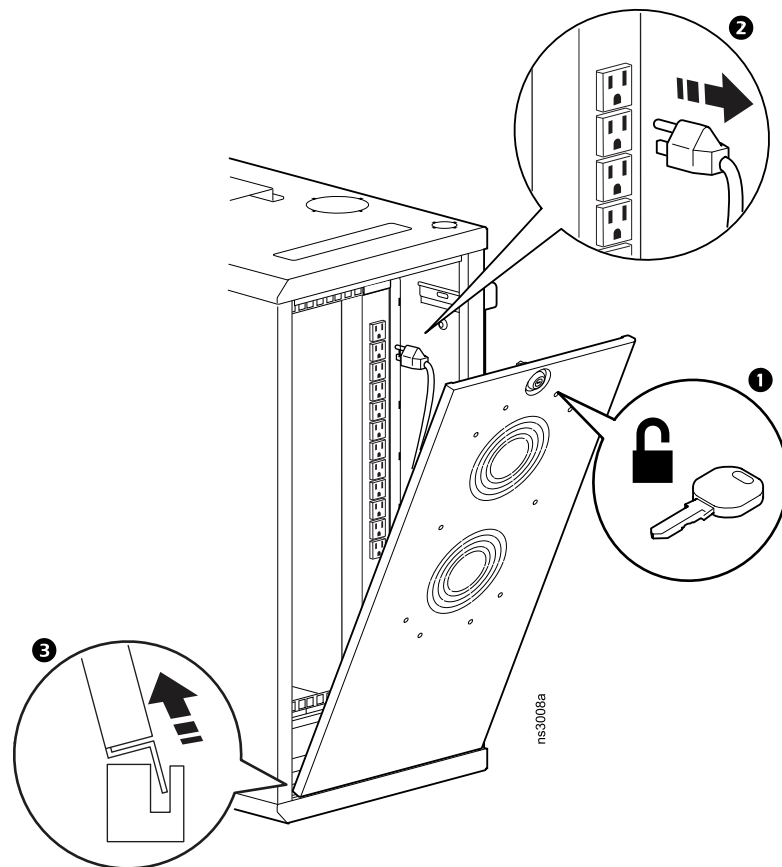
これらの指示に従わない場合は、機器を破損する可能性があります。

メンテナンスとサポート

交換用ファンモジュールパネル(0J-0M-89059-XXX)、エアフィルター(AR8472)、およびEcoStruxure Asset Advisorなどのサービスオプションは、www.apc.comで購入できます。

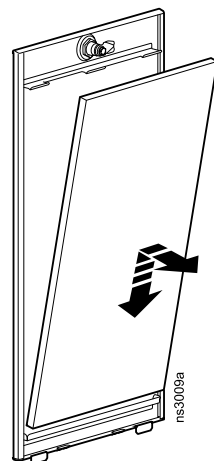
本製品のカスタマーサポートについては、www.apc.comのサポートでご覧いただけます。

ファンモジュールを交換する



エアフィルタの交換

エアフィルタは定期的を確認してください。気流を減少させないよう、必要な場合はエアフィルタを交換してください。



追加オプション : EcoStruxure Asset Advisor

EcoStruxure Asset Advisorはクラウドベースの監視サービスであり、以下の利点があります：

- Schneider Electric Connected Services Hubが提供する24時間365日のリモートモニタリングとスマートアラーム
- Connected Services Hubの専門家とのオンラインチャットまたは電話によって問題を解決する機能
- 機器をより効率的に稼働させるためのインシデント追跡とデータ分析
- スマートフォン向けEcoStruxure ITモバイルアプリへのアクセス

個々のデバイス用のEcoStruxure Asset Advisor製品は、www.apc.comで購入できます。例えば次のようになります。

対象パーツ	パーツ番号	説明
最大10 kVAの単相UPS	WADV1PEAA	UPSに関する1年間のEcoStruxure Asset Advisorサービス
	WUPG1PEAA-UG-01	既存のファームウェア購入またはサービスプランへの1年間のEcoStruxure Asset Advisorの追加

追加のサービス製品は、www.apc.comまたはwww.se.comのサービスで確認できます。

仕様

	AR106VI 50 Hz	AR106V 60 Hz
電氣的仕様 (ファンモジュール)		
公称電圧	230 VAC	120 VAC
定格入力電圧	230 VAC	115 VAC
定格入力電流	1 A	1 A
入力接続	C13	C13
物理的仕様		
寸法 (H×W×D)	649.5 x 351.75 x 978.2 mm (25.6 x 13.85 x 38.5 in) 備考：幅には、16.75 mm (0.65インチ)の取り付けブラケットが含まれます。	
最大機器奥行	762 mm (30インチ)	
キャビネットの重量(空の状態)	34 kg (75 lb)	
最大機器重量	113 kg (250 lb)	
通気口(前面 パネル)	開口率79.6 %	
気流(ファンモジュール)	静圧0で1分あたり6立方メートル (220立方フィート)	
フィルター定格	MERV 5、G3	
周辺環境		
温度(ファンモジュール) 動作時 保管時	-10 C (14 F) – 70 C (158 F) -40 C (-40 F) – 70 C (158 F)	
適合規格		
UL/cUL	UL2416 CAN/CSA 60950-1	UL2416 CAN/CSA 60950-1
CE	2014/35/EU	—
PSE	非指定製品：電化製品を備えたその他の家具。	非指定製品：電化製品を備えたその他の家具。
EMC適合		
FCC	—	47 CFR パート 15 クラス A
CE	2014/30/EU	—

5年間の工場保証

本限定工場保証内でAPC by Schneider Electricにより提供される限定保証は、お客様が通常の業務を対象に商用または産業用として購入された製品のみ適用されるものです。

保証の条件

APC by Schneider Electricは、お客様のご購入日から5年間、製品に原材料や作業工程の欠陥がないことを保証します。保証期間内のAPC by Schneider Electricの責任は、弊社単独の自由裁量による欠陥製品の修理または交換に限定されます。その他の損害、たとえば事故、過失、操作誤り、または製品の改竄などによる損傷に対しては、この保証はいつい適用されません。本項に記載の欠陥製品または部品の修理や交換により元の保証期間が延長されることはありません。本保証下で供給される部品は、新品または工場で再製造されたものである場合があります。

第一購入者の保証

本保証は、適切に製品のユーザー登録を行った購入者にのみ適用されます。本製品の登録は、www.apc.comから行ってください。

適用除外

申し立てられた製品の欠陥がAPC by Schneider Electricのテストまたは検査の結果存在しないと判明された場合、あるいはお客様または第三者の誤用、過失、不適切な設置、テストによるものであることが判明した場合、APC by Schneider Electricは保証下での責任を負わないものとします。さらに、APC by Schneider Electricは承認されていない修理、不正改造の試み、不適切な電源電圧または接続、不適切な現場の動作条件、腐食環境、APC by Schneider Electric 指定保守担当者でない者による修理/据付/立ち上げ、場所、運用用途、使用の変更、天災、不可抗力、火災、盗難、またはAPC by Schneider Electric推奨手順または仕様に反する据付、APC by Schneider Electricシリアル番号が改変、摩損、削除された場合、あるいは意図された使用の範囲を超える原因によるものに対しては保証下での責任を負わないものとします。

この契約に基づき、またはここに記載された条件に同意の下で購入、サービス、設置をした製品に対し、法律の運用その他により明示的または黙示的に適用される保証事項はありません。APC BY SCHNEIDER ELECTRICは、製品の市場性、満足度、特定の目的に対する適合性に関する黙示的な保証についてはすべてその責任を負わないものとします。APC BY SCHNEIDER ELECTRICの明示的な保証が拡大、縮小、または影響を受けることはなく、本製品に関してAPC BY SCHNEIDER ELECTRICが提供する技術面その他のアドバイスまたはサービスからいかなる義務または責務も派生しないものとします。以上の保証および賠償は限定的なものであり、その他の保証や賠償すべてに代わるものです。上記の記載の保証が当該保証のあらゆる不履行に対するAPC BY SCHNEIDER ELECTRICの唯一の責務であり、購入者の法的救済です。APC BY SCHNEIDER ELECTRICの保証は購入者のみに適用され、いかなる第三者にも拡大適用されません。

いかなる場合も、製品の使用、サービス、または設置から生じたいかなる間接的、特別、結果的、懲罰的損害についても、その損害が契約の記述または不法行為のあるなしを問わず、過失または怠慢、厳格責任に関係なく、APC BY SCHNEIDER ELECTRICが事前にそのような損害の可能性を通知したかどうかに関わらず、APC BY SCHNEIDER ELECTRIC、同社幹部、取締役、支社、従業員はその責任を負わないものとします。特にAPC BY SCHNEIDER ELECTRICは、利益の損失、設備の損傷、設備の使用不能による損失、ソフトウェアの喪失、データ喪失、代替費用、第三者の主張など、いかなる損害に対しても責任がないことをここに明言します。

APC BY SCHNEIDER ELECTRICのセールスマン、従業員、または代理店のいかなる者も本保証の条件を追加したり、変更したりする権限を持ちません。保証の条件は、たとえ変更される場合も、APC BY SCHNEIDER ELECTRICの役員と法務部の署名により書面によってのみ変更可能です。

保証請求

保証の請求に際しては、www.apc.com/supportの「サポート」ページから、カスタマーサポートネットワークにアクセスしてください。ページ上部の国選択プルダウンメニューから該当する国を選び、**[Support (サポート)]**タブを選択すると、お住まいの地域のカスタマサポートのご連絡先が記載されています。

電波障害

米国 - FCC

本製品はFCC規則パート15のクラスA デジタル機器基準に準拠しています。これらの基準は機器を商用環境で運用する際に、有害な干渉から保護することを目的に策定されています。本製品は無線周波エネルギーを生成および使用、放射しています。ユーザーマニュアルの指示に従って適切に取り付けて使用しないと、無線通信の障害となる干渉が発生する可能性があります。本製品を住宅地で利用する場合、有害な干渉が発生する可能性があります。このような干渉の解消についてはユーザー本人がその責務を負います。

カナダ - ICES

このクラスAデジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

台湾—BSMI

警告使用者:
這是甲類的資訊產品, 在居住的
環境中使用時, 可能會造成射頻
干擾, 在這種情況下, 使用者會
被要求採取某些適當的對策。

オーストラリアおよびニュージーランド

要注意：これはクラスAの製品です。この製品は住宅地で電波障害を引き起こす恐れがあります。このような場合、ユーザーは適切な対応を求められる可能性があります。

欧州連合 (EU)

本製品は、EU議会指令2014/30/EUの「電磁波両立性に関する加盟国の法律の近似化」についての保護要件に適合しています。APC by Schneider Electric は、未承認の製品改造により保護要件を満足できない不具合が生じても、これに対する責任を負うことはできません。

本製品は試験の結果、CISPR 32 / 欧州規格EN 55032に基づくクラスA 情報技術機器の制限に準拠しています。このクラスA機器の制限は、認定を受けた通信機器との間の障害に対し妥当な保護を提供するために商用環境および工業環境から求められたものです。

要注意：これはクラスAの製品です。この製品は住宅地で電波障害を引き起こす恐れがあります。このような場合、ユーザーは適切な対応を求められる可能性があります。

APC by Schneider Electric
132 West Fairgrounds Rd
West Kingston, RI 02892
USA

www.apc.com

規格、仕様、設計はその時々で変更されるため、この出版物に含まれる
情報は必ず確認を取ってください

© 2019 – 2020 APC by Schneider Electric. 著作権保有

990-6229A-018